

入院診療計画書

経尿道的尿路結石除去術(TUL)を受けられる（ <<ORIBP_KANJI>> ）様へ

病名
(MDC6桁コード)

<<ORIBP_SEX>>

<<SYAGE>>

生年月日: <<ORIBP_BIRTHDAY_W>>

薬剤師

管理栄養士

2部印刷
1部:患者ファイル
1部:患者様用

症状

受持看護師 <<ORDCT_N_A>>

<<OREVF_A>>

病棟

病日	入院当日	手術当日	術後1日目	術後2日目～退院日
日付	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日() ~ 月 日()
目標	手術の説明が分かる 安心して手術を受けることができる	手術の説明が分かる 安心して手術を受けることができる	痛いときや調子の悪いときなどに 訴えることができる	手術の結果が理解できる 退院後の注意事項や生活が理解できる
食事	普通食となります口 (食事指導を受けられている場合は治療食です) 夕食後の飲食については麻酔科医師から指示があります	手術までは麻酔科医師の指示を守ってください 手術後、許可があるまでは飲食できません 服用を許可されている薬の内服時には飲水できます 手術後の食事は普通食となります	普通食となります	
安静度	病院内歩行自由です	手術後はベッド上で安静にしてください(許可が出たら歩行も可能です)	病院内歩行可能です 排石促進のため適度な運動をしてください	
清潔	シャワー浴ができます			シャワー浴ができます
排泄	制限はありません 眠前に便が出やすくなる薬を服用します	手術前、便が出なければ、医師の指示があれば浣腸をします 手術後は尿道に管を入れて尿を出します (下腹部の張った感じや尿道の不快感などがあればお知らせください)	薄い血尿が続いたり、血の塊が出るがありますが、心配ありません 1日目か2日目に尿の管を抜きます 管を抜いた後に初めて出た尿を看護師に見せてください	
検査 治療 処置	毛剃りはありません 点滴はありません レントゲン検査があります	手術室で麻酔をして、手術を行います 点滴があります 手術後も続けて病棟で点滴があります	点滴があります レントゲン検査があります	点滴はありません
注射 内服	今まで服用していた薬は中止の指示がなければいつものように服用してください 服薬中止の指示があった薬は、許可があるまで服用しないでください	麻酔科から許可があった内服薬はいつものようにお飲みください 中止薬は許可があるまで服用しないでください		
看護 援助	検温・血圧測定があります	検温・血圧測定があります	検温・血圧測定があります	
説明	入院時のオリエンテーション(病棟内の説明など)と必要物品の説明があります 治療計画と手術の説明(ご家族同伴)があります(同意書を提出してください) 麻酔科医師の診察と麻酔の説明があります(同意書を提出してください) 経過予定表と異なる場合があります(その都度、医師または看護師が説明します) 不明な点は医師・看護師にご確認・ご相談ください	手術中、ご家族の方は指定された場所でお待ちください 手術後は状態に応じてその都度説明があります 痛みがあれば痛み止めの坐薬や注射を使用します 管からの尿の出が悪かったり、血尿が濃い場合は、膀胱洗浄をすることがあります 血尿や尿道からの出血、残尿感や痛みがあったり、回数が多かったり、尿が出にくいときはお知らせください	結石による症状がなく、体調が良好な場合は、退院となります 退院後は、排石促進のため水分を多めにとって適度な運動を行ってください 退院時予約票をお渡しします 退院後は仕事などいつも通りお過ごしください	

※当院は診断群分類に基づく1日ごとの支払い方式で医療費の算定を行っています。1日当たりの金額は診断群分類ごとに国が定めています。手術等については1日ごとの金額に含まれないため別途算定し合算します。
※上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください
※ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください。

◇総合的な機能評価◇

評価対象外

日常生活動作

認知機能

意欲

問題なし

問題なし

問題なし

要経過観察

要経過観察

要経過観察

※ 特別な栄養管理の必要性

有

無

主治医 <<ORDCT_S_A>>

私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました。

年 月 日 患者 又は 親権者・親族等サイン

高知赤十字病院 泌尿器科 05-002-0(患者用)